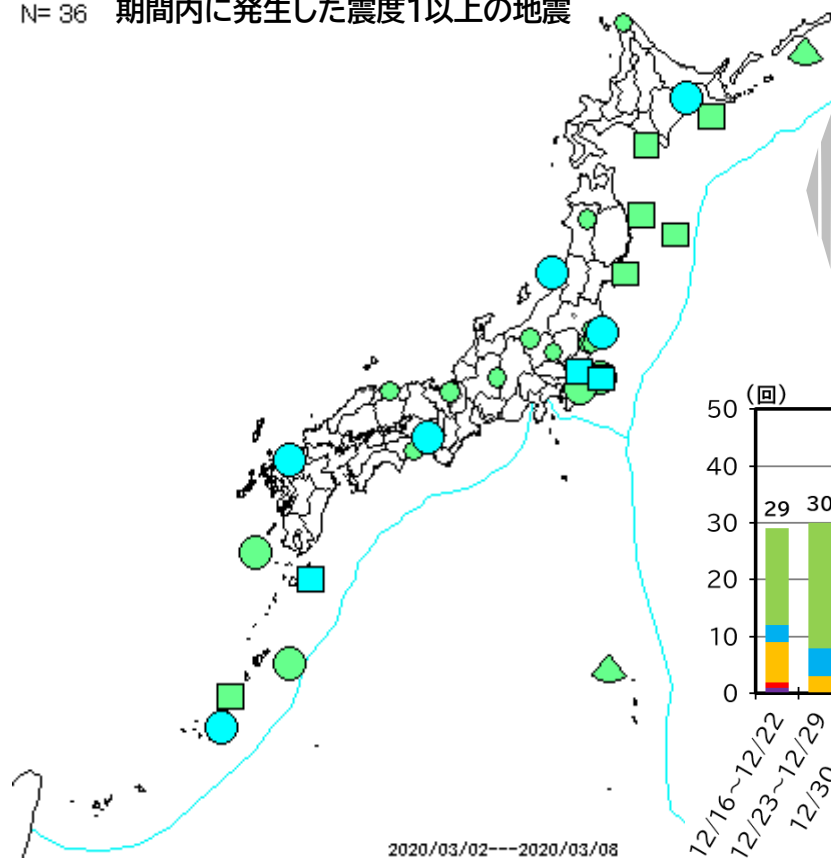


この期間の最大震度は2

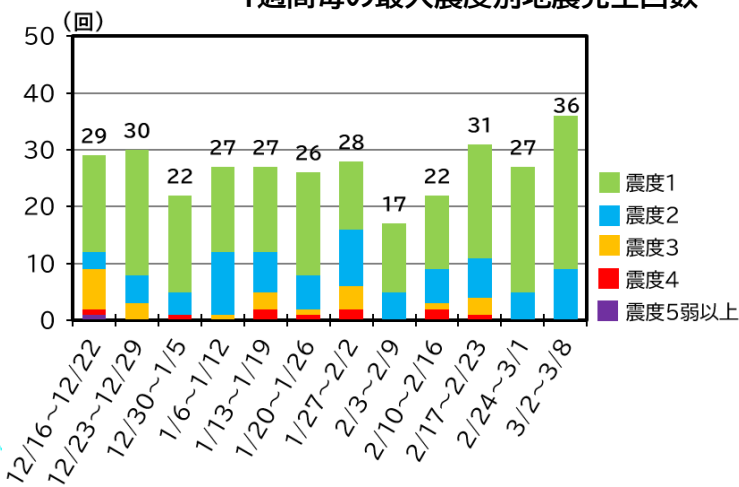
本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)

N= 36 期間内に発生した震度1以上の地震



最大震度	マグニチュード	深さ(km)
● 震度5弱以上	○ 7.0	● 0
● 震度4	○ 5.0	● 30
● 震度3	○ 3.0	■ 90
● 震度2	○ 3.0	▲ 90
● 震度1	○ 3.0	

1週間毎の最大震度別地震発生回数



主な地震の発生状況

■ この期間、震度1以上の地震が36回発生。最大震度は2 ■
前期間に引き続き、穏やかな地震活動でした。

トピックス

■ 釜石の奇跡 ■

まもなく東日本大震災から9年となる。大震災直後の報道で大きく取り上げられた「釜石の奇跡」について思うことを幾つか。

- ・釜石市内の児童・生徒たちが迫りくる津波から賢明に避難し全員が助かった。このことが「釜石の奇跡」として報道された。この奇跡は、ある特定の取り組みによる成果であるとの論調で報道されていることが多い。
- ・このような避難行動は、他の三陸沿岸でも複数あったことだが、釜石だけの出来事のように報道されていることが多い。
- ・避難行動を執るに至った動機・原動力を深く掘り下げた報道は少ない。
- ・同じような被害を繰り返さないためには、3・11で起きた現象や避難行動を正しく次世代に伝えることが重要である。
- ・「釜石の奇跡」についての報道の一部には、特定の取り組みを美談として伝え、物語化されている感がある。
- ・「釜石の奇跡」における避難行動は、ある一つの取り組みの成果ではなく、先人から代々引き継いできた地域の取り組みの成果であることを改めて認識する必要がある。

・ところで「釜石の奇跡」という文言を最初に使った報道機関をご存じだろうか？
それは産経新聞であり、3月17日に報じたものが最初であろう。